

「ヨエル書」 יוֹאֵל — 私訳と注解

1:5

ウーヴェーフ	シッコーリーム	ハーキーツー	
וּבְכוּ	שִׁכּוּרִים	הִקִּיצוּ	
そして嘆き悲しめ 動詞命男複	酒に酔っている者たちよ 形容詞男複	目を覚ましなさい 動詞 Hi f 命男複	
アル・アースィース	ヤーイン	コル・ショーテー	ヴェヘーリルー
עַל-עֵסִים	יַיִן	כָּל-שֵׂתֵי	וְהִילָלוּ
甘いぶどう酒までも	ぶどう酒を	飲むすべての者よ	泣き叫べ
	ミッピーヘム	ニフラット	キー
	מִפִּיְכֶם	נִכְרַת	כִּי
	あなたがたの口から	断たれた	なぜなら ～から

〔私訳〕

目を覚ましなさい。酒に酔っている者たちよ。嘆き悲しみなさい。

泣き叫びなさい。ぶどう酒を飲むすべての者よ。

あなたがたの口から甘いぶどう酒までも断たれるからだ。

〔注解〕

●未曾有のいなごの災害の影響を真っ先に被るのは、ぶどう酒を飲む者たちです。それゆえ、「嘆き悲しめ」(「バ－ハー」 בָּהָרָה)、泣き叫べ(「ヤーラル」 יָרָל)と語られています。なぜなら、それは喜びや楽しみを象徴する「ぶどう酒」(「ヤイン」 יַיִן)を造ることができず、断たれるからです。「甘いぶどう酒」(「アースィース」 עֵסִים)とはぶどう酒になる前のぶどう液のようですが、口語訳は「うまい酒」、NKJVでは「new vine」と訳しています。一度神のさばきによって完全に断たれる「甘いぶどう酒」が、「その日、山々には甘いぶどう酒がしたたり」(3:18)との回復が約束されています。

●旧約聖書には「ぶどう酒」に関する語彙が七つありますが、その中で重要なものは以下の四つです。

- (1) 「ヤイン」(יַיִן) 「ぶどう酒」。旧約で141回。ヨエル書では2回(1:5、3:3、あるいは4:3)
- (2) 「アースィース」(עֵסִים) 「甘いぶどう酒」。旧約で5回。ヨエル書では2回(1:5、3:18、あるいは4:18)
- (3) 「ネーセフ」(נִסְפָּה) 「注ぎのぶどう酒」。旧約で54回。ヨエル書では3回(1:9、13、2:14)。
- (4) 「ティーローシュ」(תִּירוֹשׁ) 「新しいぶどう酒」。旧約で38回。ヨエル書では3回(1:10、2:19、2:24)。

注目すべきことに、ヨエル書には「ぶどう酒」に関する四つの語彙がすべて使われているということです。

●「断たれる」と訳された「カーラット」(כָּרַת)は、本来、「切る、切り取る、切り捨てる」という意味です。イスラエルの民は神と契約を結ぶしるしとして包皮を切り取るという割礼を受けなければなりません。もし包皮の肉を切り捨てられていない者は、神の民から断ち切られなければなりません。この動詞が受動態(ニファル態)で用いられるとき「断ち切られる」という意味になります。神の祝福の「ぶどう酒」が「断たれる」ということは、神とのかかわりにおいて危機的な状況であることを示唆しています。